



平成 21 年 3 月期 第 2 四半期決算短信

平成 20 年 10 月 31 日

上場会社名 **大阪瓦斯株式会社**

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部

コード番号 **9532**

URL <http://www.osakagas.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 尾崎 裕

問合せ先責任者 (役職名) 財務部連結管理チームマネジャー

(氏名) 福嶋 幸太郎

TEL (06) 6205 - 4537

四半期報告書提出予定日 平成 20 年 11 月 13 日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 2 四半期	606,353	-	1,258	-	3,546	-	207	-
20 年 3 月期第 2 四半期	543,639	2.0	38,815	12.8	42,110	7.1	25,427	8.2

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21 年 3 月期第 2 四半期	0.10	-
20 年 3 月期第 2 四半期	11.43	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 2 四半期	1,491,857	651,397	42.1	291.00
20 年 3 月期	1,467,934	666,657	44.2	300.76

(参考) 自己資本 21 年 3 月期第 2 四半期 627,371 百万円 20 年 3 月期 648,592 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 3 月期	-	3.50	-	3.50	7.00
21 年 3 月期	-	3.50	-	-	-
21 年 3 月期 (予想)	-	-	-	3.50	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,404,000	13.4	17,000	77.5	18,500	75.6	7,000	82.6	3.25

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
【(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。】
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
会計基準等の改正に伴う変更： 有
以外の変更： 有
【(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。】
- (4) 発行済株式数（普通株式）
期末発行済株式数（自己株式を含む）
21年3月期第2四半期 2,158,383,539 株 20年3月期 2,158,383,539 株
期末自己株式数 21年3月期第2四半期 2,489,996 株 20年3月期 1,864,399 株
期中平均株式数（四半期連結累計期間）
21年3月期第2四半期 2,156,251,814 株 20年3月期第2四半期 2,224,650,354 株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(参考) 個別業績予想

平成 21 年 3 月期の個別業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,010,000	15.1	8,000	-	6,000	-	4,000	-	1.86

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の売上高については、大阪ガス個別で原料費調整制度によって都市ガスの販売単価が前年同期に比べて高めに推移したことや、連結子会社の売上が増加したことなどにより、前年同期に比べ627億円増の6,063億円となりました。営業利益については、大阪ガス個別で原料費が上昇し前年同期に比べて減益となった影響により、前年同期に比べて375億円減の12億円となりました。また、経常利益については、前年同期に比べて385億円減の35億円、法人税などを反映した当第2四半期の純利益は252億円減の2億円となりました。

なお、大阪ガス個別の経営成績については、参考情報(4)四半期個別経営成績等の概況に記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は、1兆4,918億円となり、前期末と比較して239億円の増加となりました。これは原油高や季節要因などにより、たな卸資産が324億円増加したことなどによるものです。

なお、純資産は6,513億円となり、自己資本比率は42.1%となりました。

【連結キャッシュ・フロー】

当第2四半期末の現金及び現金同等物は、前期末と比較し28億円増加し421億円となりましたが、その主な内訳は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益35億円や減価償却費430億円がありましたが、たな卸資産の増加などにより、当第2四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは12億円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

ガス導管などの供給設備をはじめとする有形固定資産の取得のため461億円支出したことなどにより、当第2四半期に投資活動に使用した資金は470億円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

社債の発行により600億円の調達を行ったことなどにより、当第2四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは514億円の調達となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想について、最近の業績動向等を踏まえた結果、変動が生ずることとなったため予想を修正します。これは、10月以降の原油価格・為替レート的前提を見直すことや、個別で平成21年1~3月に小口規制ガス料金における激変緩和措置を実施すること等によるものです。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. たな卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっています。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっています。

2. 税金費用の計算

一部の連結子会社の税金費用については、主として当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

2. 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更(たな卸資産)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算出しています。これによる損益に与える影響はありません。

3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っています。これによる損益に与える影響はありません。

4. 「リース取引に関する会計基準」の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっています。これによる損益に与える影響は軽微です。

5. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	96,617	99,196
供給設備	328,431	338,232
業務設備	64,339	64,196
その他の設備	232,330	242,027
休止設備		1,532
建設仮勘定	82,247	72,320
有形固定資産合計	803,966	817,506
無形固定資産	42,590	44,974
投資その他の資産		
投資有価証券	172,823	144,765
その他	106,087	130,556
投資その他の資産合計	278,910	275,321
固定資産合計	1,125,468	1,137,802
流動資産		
現金及び預金	40,234	41,457
受取手形及び売掛金(純額)	119,933	144,916
たな卸資産	97,828	65,334
その他	108,391	78,423
流動資産合計	366,388	330,131
資産合計	1,491,857	1,467,934
負債の部		
固定負債		
社債	232,425	193,164
長期借入金	242,717	219,806
引当金	16,462	14,290
その他	35,297	34,538
固定負債合計	526,903	461,800
流動負債		
支払手形及び買掛金	71,172	74,697
短期借入金	40,218	40,263
未払法人税等	10,244	22,166
その他	191,921	202,349
流動負債合計	313,556	339,476
負債合計	840,460	801,276
純資産の部		
株主資本		
資本金	132,166	132,166
資本剰余金	19,482	19,482
利益剰余金	431,016	439,226
自己株式	1,041	806
株主資本合計	581,623	590,069
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,638	31,790
繰延ヘッジ損益	4,351	12,628
土地再評価差額金	103	83
為替換算調整勘定	12,860	14,020
評価・換算差額等合計	45,747	58,523
少数株主持分	24,025	18,065
純資産合計	651,397	666,657
負債純資産合計	1,491,857	1,467,934

(2) 四半期連結損益計算書

	(単位:百万円)
	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	606,353
売上原価	442,484
売上総利益	163,868
供給販売費及び一般管理費	162,609
営業利益	1,258
営業外収益	
受取利息	786
受取配当金	1,505
持分法による投資利益	4,589
雑収入	4,798
営業外収益合計	11,679
営業外費用	
支払利息	5,015
雑支出	4,376
営業外費用合計	9,391
経常利益	3,546
税金等調整前四半期純利益	3,546
法人税等	1,452
少数株主利益	1,887
四半期純利益	207

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)
		当第2四半期連結累計期間
		(自平成20年4月1日
		至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益		3,546
減価償却費		43,033
長期前払費用償却額		3,146
前払年金費用の増減額(は増加)		3,000
持分法による投資損益(は益)		4,589
売上債権の増減額(は増加)		28,864
たな卸資産の増減額(は増加)		32,162
仕入債務の増減額(は減少)		4,724
未払費用の増減額(は減少)		15,955
法人税等の支払額		17,908
その他		1,513
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u>1,264</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		46,130
長期前払費用の取得による支出		4,440
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入		6,636
その他		3,153
投資活動によるキャッシュ・フロー		<u>47,087</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
コマーシャル・ペーパーの増減額(は減少)		21,000
長期借入れによる収入		30,853
長期借入金の返済による支出		9,783
社債の発行による収入		60,000
配当金の支払額		7,526
その他		1,084
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u>51,458</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額		<u>208</u>
現金及び現金同等物の増減額(は減少)		<u>2,898</u>
現金及び現金同等物の期首残高		<u>39,244</u>
現金及び現金同等物の四半期末残高		<u>42,142</u>

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	ガス	L P G・電力・ その他	器具及び ガス工事	不動産	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高	356,000	127,661	63,726	17,139	76,854	641,383	(35,030)	606,353
営業利益	10,107	2,533	899	4,301	3,069	697	561	1,258

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当ありません。

(7) その他

1. 原料購入価格の一部については、調達先との契約更改・価格交渉の動向によって、精算が発生することがあります。
2. 平成20年10月31日、経済産業大臣に対し、ガス事業法第20条ただし書きの規定に基づき、小口規制ガス料金における激変緩和のための特別措置を内容とする特別供給条件の認可申請を行いました。

【参考情報】

(1) 前年四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期累計 (H19/4 ~ H19/9)
売上高	543,639
売上原価	349,479
売上総利益	194,159
供給販売費及び一般管理費	155,343
営業利益	38,815
営業外収益	
受取利息	741
受取配当金	1,186
投資有価証券売却益	2,953
持分法による投資利益	2,662
雑収入	2,175
営業外収益合計	9,718
営業外費用	
支払利息	4,834
雑支出	1,589
営業外費用合計	6,424
経常利益	42,110
税金等調整前四半期純利益	42,110
法人税等	15,568
少数株主利益	1,113
四半期純利益	25,427

(2) 前年四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (H19/4～H19/9)
・営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	42,110
減価償却費	47,686
長期前払費用償却費	2,842
前払年金費用の増()減額	6,689
受取利息及び受取配当金	1,927
支払利息	4,834
持分法による投資利益	2,662
投資有価証券売却益	2,953
売上債権の増()減額	25,828
たな卸資産の増()減額	19,368
仕入債務の増減()額	1,724
未払費用の増減()額	19,659
その他の	3,249
小計	65,068
利息及び配当金の受取額	2,078
利息の支払額	4,678
法人税等の支払額	20,328
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,139
・投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産等の取得による支出	47,432
無形固定資産の取得による支出	8,264
長期前払費用の支出	3,720
投資有価証券の取得による支出	2,956
投資有価証券の売却等による収入	3,633
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	2,231
その他の	441
投資活動によるキャッシュ・フロー	61,414
・財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減()額	3,264
長期借入れによる収入	30,286
長期借入金の返済による支出	13,997
社債の発行による収入	19,994
配当金の支払額	7,765
その他の	1,680
財務活動によるキャッシュ・フロー	30,100
・現金及び現金同等物に係る換算差額	542
・現金及び現金同等物の増減()額	11,368
・現金及び現金同等物の期首残高	24,476
・連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	52
・現金及び現金同等物の四半期末残高	35,792

(3) 前年四半期セグメント情報

前年同四半期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	ガス	L P G・電力・ その他燃料	器具及び ガス工事	不動産	その他	計	消去又 は全社	連結
売 上 高	316,291	116,307	65,619	12,294	65,070	575,582	(31,942)	543,639
営 業 利 益	20,871	8,564	2,017	3,775	3,128	38,357	458	38,815

(4) 四半期個別経営成績等の概況(平成20年4月1日~平成20年9月30日)

(単位:億円)

収益			対前年 同四半期 増減	率(%)	費用			対前年 同四半期 増減	率(%)
製品売上	ガス売上	3,514	389	12.5%	営業費	売上原価	2,316	653	39.3%
						販管費	1,323	50	3.9%
						計	3,640	703	24.0%
その他 売上	受注工事	115	1	1.3%	その他 費用	受注工事	115	0	0.1%
	器具販売	401	19	4.6%		器具販売	395	7	2.0%
	託送供給収益等	18	2	15.5%					
	附帯事業	241	52	28.1%		附帯事業	261	82	46.0%
	計	777	37	5.0%		計	771	74	10.7%
総売上高		4,292	426	11.0%	総費用		4,411	777	21.4%
					営業利益		119	351	-
営業外収益		74	7	8.7%	営業外費用		66	32	96.3%
					経常利益		111	390	-
					四半期純利益		70	252	-

四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象となりません。四半期個別財務諸表は四半期財務諸表等規則に基づいて作成しています。

(5) 四半期個別ガス販売実績

		当四半期(a) (H20/4~H20/9)	前年同四半期(b) (H19/4~H19/9)	増減値 (a)-(b)	増減率 (%)
お客さま数 〔取付メーター数〕 (千件)	家庭用	6,578	6,516	+62	+1.0
	業務用	325	323	+2	+0.6
	計	6,903	6,839	+64	+0.9
家庭用1戸当たり 平均月間使用量(m ³ /月)		24.0	25.0	1.0	4.0
ガス 販売 入量 (百万m ³)	家庭用	832	862	30	3.5
	業務用	3,027	3,065	38	1.2
	工業用	2,201	2,212	11	0.5
	商業用	519	541	21	3.9
	公用医療用	306	312	5	1.7
	他ガス 事業者向け	215	221	5	2.5
	計	4,074	4,148	74	1.8

[45MJ/m³表示]